



2021年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2021年5月13日

上場会社名 リビン・テクノロジーズ株式会社
 コード番号 4445 URL <https://www.lvn.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 大無

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 金木 宏之

TEL 03-5847-8556

四半期報告書提出予定日 2021年5月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第2四半期の業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	1,487	43.3	70	25.5	76	33.4	43	13.6
2020年9月期第2四半期	1,038	12.6	56	69.4	57	70.1	38	70.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	32.51	32.39
2020年9月期第2四半期	28.74	28.47

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	1,876	852	45.4
2020年9月期	1,863	807	43.3

(参考)自己資本 2021年9月期第2四半期 851百万円 2020年9月期 807百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		0.00	0.00
2021年9月期		0.00			
2021年9月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,810	15.0	55	61.1	54	474.2	36	568.0	26.87

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料「2.四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	1,340,012 株	2020年9月期	1,340,012 株
期末自己株式数	2021年9月期2Q	22 株	2020年9月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	1,339,993 株	2020年9月期2Q	1,333,867 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している行法及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績当は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料「1.(3)業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社を取り巻くインターネット業界・インターネット広告市場においては、スマートフォンを中心としたモバイルインターネットの普及とSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の拡大により、引き続き順調な成長が見込まれております。一方、新型コロナウイルス感染症に有効なワクチン接種が開始される等、感染拡大の防止策が講じられる中、新型コロナウイルス感染症が再拡大しており、依然として国内外の景気や経済の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は、2021年9月期を将来の成長に向けた積極投資実行年度の第Ⅱフェーズと位置づけ、営業・開発人員ともに人材への積極投資を行うとともに、当社サービス「リビンマッチ」の認知度向上に向けて、引き続き積極的な広告出稿などの各種ブランディング投資を実行してまいりました。2021年1月27日には、「リビンマッチ」をご利用いただく方の使いやすさを重視し、ページ全体をゆとりあるレイアウトにし、視認性の良いデザインに変更いたしました。当社は、これからもサービス強化を第一に、サイトの機能・情報の充実化を図り、より魅力的な不動産メディアへと進化してまいります。2021年2月1日には、エンドユーザー・加盟企業双方の更なる認知度向上を図るため、当社の新イメージキャラクターとしてタレントの坂下千里子氏を起用することを発表いたしました。2021年2月24日には、「リノベ不動産」等を運営する株式会社WAKUWAKUと両社サービスの利用促進を目的とする業務提携を締結し、更に2021年2月25日には、オリックス銀行株式会社と顧客紹介に関する業務提携を締結する等、重点施策を着実に実行してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、営業収益1,487,907千円（前年同期比43.3%増）、営業利益70,420千円（前年同期比25.5%増）、経常利益76,249千円（前年同期比33.4%増）、四半期純利益43,564千円（前年同期比13.6%増）となりました。

なお、当社は、不動産プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は1,876,444千円となり、前事業年度末と比較して12,585千円増加いたしました。これは主に、売掛金が73,535千円増加した一方で、その他の流動資産が28,414千円、現金及び預金が29,560千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は1,024,169千円となり、前事業年度末と比較して31,747千円減少いたしました。これは主に、未払金が14,780千円、長期借入金が77,526千円減少した一方で、未払法人税等が37,534千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は852,275千円となり、前事業年度末と比較して44,332千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益を43,564千円計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ32,561千円減少し、1,156,295千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において営業活動の結果得られた資金は53,051千円（前年同四半期は16,873千円の獲得）となりました。これは主に税引前四半期純利益76,249千円の計上、法人税等の還付額25,318千円、未払消費税等の増加額14,967千円があった一方で、売上債権の増加額76,282千円があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は3,107千円（前年同四半期は3,281千円の使用）となりました。これは主に定期預金の預入による支出3,001千円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は82,505千円（前年同四半期は29,984千円の使用）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出82,524千円があったことによるものです。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想に関しましては、2020年11月13日の「2020年9月期 決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第2四半期会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,214,860	1,185,299
売掛金	427,129	500,665
その他	100,139	71,725
貸倒引当金	△6,799	△7,250
流動資産合計	1,735,330	1,750,440
固定資産		
有形固定資産	10,365	9,022
無形固定資産	8,382	7,200
投資その他の資産		
その他	109,916	112,664
貸倒引当金	△136	△2,884
投資その他の資産合計	109,780	109,780
固定資産合計	128,528	126,003
資産合計	1,863,859	1,876,444
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,173	5,795
1年内返済予定の長期借入金	164,235	159,237
未払金	355,158	340,378
未払法人税等	—	37,534
その他	79,351	106,751
流動負債合計	603,918	649,697
固定負債		
長期借入金	451,998	374,472
固定負債合計	451,998	374,472
負債合計	1,055,916	1,024,169
純資産の部		
株主資本		
資本金	193,447	193,447
資本剰余金	162,447	162,447
利益剰余金	452,047	495,611
自己株式	—	△103
株主資本合計	807,942	851,403
新株予約権	—	871
純資産合計	807,942	852,275
負債純資産合計	1,863,859	1,876,444

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業収益	1,038,164	1,487,907
営業費用	982,043	1,417,486
営業利益	56,121	70,420
営業外収益		
受取利息	501	533
貸倒引当金戻入額	845	—
未払金精算益	—	3,502
その他	37	2,776
営業外収益合計	1,385	6,811
営業外費用		
支払利息	346	983
営業外費用合計	346	983
経常利益	57,160	76,249
税引前四半期純利益	57,160	76,249
法人税等	18,827	32,685
四半期純利益	38,333	43,564

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	57,160	76,249
減価償却費	1,855	2,524
株式報酬費用	—	749
貸倒引当金の増減額(△は減少)	270	3,198
受取利息	△501	△533
支払利息	346	983
売上債権の増減額(△は増加)	△56,147	△76,282
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,106	622
未払金の増減額(△は減少)	86,879	7,589
未払費用の増減額(△は減少)	△2,221	2,701
未払消費税等の増減額(△は減少)	6,256	14,967
その他	△41,492	17,759
小計	51,297	50,528
利息の受取額	505	537
利息の支払額	△330	△963
助成金の返還額	—	△22,369
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△34,599	25,318
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,873	53,051
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,001
有形固定資産の取得による支出	△516	—
差入保証金の差入による支出	△610	—
その他	845	△106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,281	△3,107
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△30,000	△82,524
自己株式の取得による支出	—	△103
新株予約権の発行による収入	—	121
その他	16	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,984	△82,505
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△16,392	△32,561
現金及び現金同等物の期首残高	876,408	1,188,856
現金及び現金同等物の四半期末残高	860,015	1,156,295

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。